

金日成主席の生涯と業績は次世代のモデルとなるだろう

ロシア科学院東方学研究所朝鮮およびモンゴル課長
アレクサンドル・ヴォロンツォフ・ワレンチノビッチ

人類の歴史には、当代に積み上げた業績と高邁な徳望、立派な政治を実施したことによって後世に名を残した偉人や著名な活動家が多くいます。しかし、残した遺志と業績が死後にもそのまま継承され、生前時と同様に尊敬と敬慕を受けている偉人はそれほど多くいません。

有名で偉大な人間であったとしても、亡くなった後には歴史の 1 ページに記されて後世に伝えられるのが普通です。歳月の流れとともに故人にたいする子孫の追憶はかすんでしまいます。

しかし、金日成主席は例外です。

金日成主席は建国の父です。朝鮮が日本の植民地になっていた前世紀の前半期に、金日成主席は長期間にわたって困難で血みどろの抗日戦争を展開して 1945 年 8 月 15 日、国を解放しました。金日成主席は、朝鮮を真の人民の国、自主の強国に変えました。

金日成主席はまた、発展途上諸国の新しい社会建設に物心両面の支援を与え、非同盟運動をはじめ、世界政治の自主化に大きな寄与をした世界的な政治元老でした。

金日成主席がわれわれのそばを離れたとき（1994 年 7 月 8 日）から長い歳月が流れましたが、金日成主席の歴史は、その尊名とともに今日も引き続き流れています。

金日成主席が創始したチュチェの思想理論は、国家建設と国家活動に継承および具現されており、世界の人々が、金日成主席が生前に執筆した著作と図書を読み続けています。

金日成主席の一生は、人民にたいする愛と自主精神で一貫していると言えます。

金日成主席は、人民を天のごとく見なし、生涯の最期の瞬間まで人民の幸福のために献身的に活動しました。

金日成主席は、国家建設と国家活動で常に自主の原則を堅持し、他国にたいする支配主義的野望に反対し、自主化された新世界を建設するための偉業に貢献しました。

今日、朝鮮民主主義人民共和国では、金日成主席の生前の念願が全面的に実現されており、人民大衆第一主義が政治理念となり、政治における自主、経済における自立、国防における自衛の原則が変わることなく具現されています。

金日成主席は、人民の領袖として永遠に人民とともにありながら、彼らに自由

と独立、幸福への道を示しています。

金日成主席にたいする追憶は今日も伝えられており、今後も伝えられるであろうし、金日成主席の生涯と業績は、次世代のモデルとなるでしょう。

金日成主席の政治的洞察力は、後継者の問題を立派に解決したことで遺憾なく発現されました。

金正日総書記は、チュチェ思想を発展豊富化し、国を発展させ、守るための先軍の道を切り開きました。

金正日総書記の革命偉業の継承者である金正恩総書記は、朝鮮労働党と国家、武力の最高首位に高く推戴された歴史的なその日、党と人民をひたすら金日成式、金正日式に導き、勝利のために力強く戦っていくという揺るぎない意志を内外に厳かに宣布しました。金正恩総書記はここ10年間、党と革命、祖国と人民を指導して歴史に輝く業績を積み上げました。

金正恩総書記が収めた業績は、巨大な革命実践でもって社会主義強国建設のすべての分野で世人を驚嘆させる目覚しい奇跡と変革をもたらし、国の総合的国力をより強化し、国家の戦略的地位を最上の水準に引き上げたことです。

領袖、党、大衆が一つの思想、一つの意志で結束した一心団結は、党と国家の支柱、第一の国力となっています。

金正恩総書記の指導のもとに、共和国の武力は必勝不敗の戦闘隊伍に強化され、主体的国防工業はより高い発展段階に入りました。

今日、国家防衛力は、祖国の富強繁栄とチュチェ革命偉業の勝利のための強固な軍事的保証となり、朝鮮半島と地域の安定を頼もしく保証できるようになりました。

金正恩総書記が植えつけた自力自強の精神と科学技術の靈剣をしっかりと握りしめた人民の力強い闘争によって、自立的民族経済の物質的・技術的土台がさらに強化され、経済建設と人民の生活向上のための跳躍台がもたらされました。

金正恩総書記が革命の前に積み上げた業績はまた、金正恩総書記が自主的な対外政策を実現するための決断力のある方針を示し、卓越した指導力とエネルギーな対外活動によって、朝鮮労働党の国際的地位と影響力を一段と強化したことです。

金正恩総書記は、金日成主席と金正日総書記の革命的原則と主体的観点を固く継承し、自主、平和、親善の対外政策を固守し、国家の戦略的地位の向上に合わせて対外関係を発展させるための問題をはじめ、一連の対外政策の原則と構想を相次いで闡明しました。

金正恩総書記を陣頭に、朝鮮労働党と朝鮮人民は実践を通じて自己の偉業の正当性と不敗性を実証するでしょう。